

風力発電事業者からみた系統連系に係わる課題

1) 気象予報から数日前出力予測の精度を向上することは可能と考えますか?

数日前気象（風況）予測というのは、かなりの気象予報精度が要求されると思いますが、気象の予測の精度が向上すれば、それに伴い出力予測の精度は向上すると思います。

2) さらに域内の出力合成や出力安定化装置を付加することにより、電力会社の供給力に組み入れることが出来ると考えられますか?

域内の出力合成に関しては、域内の広さ 風力発電所の規模 風力発電所の点在等によると思われ、この地域内で各風力発電所の合成は、ある程度の供給力(kW 価値)を見込める事は可能であると考えます。また、電力蓄電設備を使えば同様な供給力(kW 価値)が見いだせると考えます。

3) 軽負荷時や線路保守時など特別な時には給電指令による出力調整に応ずることは可能ですか?

最大出力値を制限するという調整は技術的に可能です。

4) 2),3)のような手段で電力会社が必要とする周波数調整能力を軽減することが出来ると考えられますか?

出力安定化装置が付加されれば、風力発電からの出力が平滑化され、風力で必要とする周波数調整能力を低減できると考えます。

以上